

プロファイル			優先度(化審法)			優先度(PRTR)			分解性考慮暴露クラス(化審法)				暴露クラス(PRTR)			有害性クラス										モニタリングデータ																			
優先通し番号	公示名称	評価ステータス	H29排出実績	H30排出実績	R01排出実績	H29排出実績	H30排出実績	R01排出実績	優先判定時	H29排出実績	H30排出実績	R01排出実績	H29排出実績	H30排出実績	R01排出実績	優先判定時	有害性クラス	定量情報有害性クラス	変異原性有害性クラス	発がん性有害性クラス	定量有害性情報					変異原性					発がん性					大気モニタリング(H27~R01年度)					水質モニタリング(H27~R01年度)				
																					最小有害性評価値(D値)[mg/kg/day]	該当評価項目	NO(A)EL等[mg/kg/day]	不確実係数積(UFs)	情報源	①Ames試験(復帰突然変異試験)	②in vitroほ乳類染色体異常試験	③その他のin vitro試験	④in vivo小核試験	⑤その他in vivo試験	⑥化管法変異原分類	情報源	発がん性分類	大気モニタリング調査名	大気モニタリング最大濃度[μg/m3]	濃度範囲[μg/m3]	検出地点数	測定地点数(欠測除く)	最大HQ	水質モニタリング調査名	水質モニタリング最大濃度[μg/L]	濃度範囲[μg/L]	検出地点数	測定地点数(欠測除く)	最大HQ
52	オージクロロベンゼン	I	低	低	低	-	-	-	3	4 <sup>*2</sup>	4 <sup>*2</sup>	4 <sup>*2</sup>	-	-	-	2	4 <sup>*1</sup>	4	4 <sup>*1</sup>	-	0.09	一般毒性	0.09	IRIS	陰性	陽性	MLA陽性, Hprt陰性	陰性	骨髄CA陰性	ATDSR, WHO水, NITE初期リスク評価書, 厚労省報告(既存点検), 環境省リスク評価, 産衛, SIDS, EHC, ACGIH, IRIS, NTP-DB, AU-NICNAS, MAK, GHS, カナダEPA, ECHA, HPV-IS	IARC: 3 USEPA: D ACGIH: A4	H28fy 黒本調査	0.283	0.015~0.283	14	14	1.3E-03	H28fy 黒本調査	<0.0074	<0.001~<0.0074	0	24	<3.3E-06		
197	クロロジフルオロメタン	I	外	外	外	外	外	外	4	4	4	4	2	2	2	2	外 <sup>*1</sup>	外 <sup>*1</sup>	外 <sup>*1</sup>	-	20	一般毒性	20	IRIS	陽性	陰性	Hprt陰性	陰性	DL陰性, CA陰性	EU-RAR, EHC, MAK, 安衛法変異原	IARC3	H27fy 有害大気	1.6	1.1~1.6	7	7	3.2E-05	-	-	-	-	-	-		

※1 最新の有害性情報に基づきスクリーニング評価と同様に評価を実施した結果、有害性クラスが優先指定時から変更された。  
 #52優先指定時の有害性情報：平成23年1月21日開催\_資料4(別添) 優先度判定に関する有害性情報(人健康影響) 化管法の対象物質から指定された第二種監視化学物質  
[https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11223892/www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/shinsa/pdf/102\\_04\\_01a.pdf](https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11223892/www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/shinsa/pdf/102_04_01a.pdf)  
 #197優先指定時の有害性情報：平成27年10月23日開催\_資料4-1\_人健康影響に関する優先度判定案\_1。今回新たに有害性クラスの付与を行う物質(候補) 通し番号11番  
[https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11223892/www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/anzen\\_taisaku/pdf/h27\\_03\\_04\\_01.pdf](https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11223892/www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/anzen_taisaku/pdf/h27_03_04_01.pdf)

※2 優先評価化学物質への指定後、製造・輸入数量及び用途情報が変わった結果、暴露クラスが優先指定時から変更された。